

# 令和8年度 「志教育」 全体計画

様式1

宮城県宮城広瀬高等学校

校 訓  
自律・自照・自愛

本校の教育目標

- 1 正しく自己を見つめ、愛情をもって人に接する調和のとれた人間性を養う。
- 2 たゆまぬ努力により積極的に学ぶ態度を身に付け、自己啓発に努めるとともに豊かな創造性を養う。
- 3 困難に屈しない自主独立の精神力と体力を鍛え、社会に奉仕する実践的態度を養う。

生徒の実態、教師の願い

明るく、元気よくあいさつをする。地域の清掃活動や、様々な奉仕活動に取り組んでいる。主体的にいろいろな活動に取り組んでほしい。

保護者や地域の願い

地域の活力となって社会に貢献してほしい。ルールを守り、地域を明るく、元気にする活躍をしてほしい。

「志教育」の目標

- 1 豊かな情操や人間性を身に付けさせる。
- 2 生きる力を充実させ進路目標を達成させる。
- 3 授業、特別活動等に積極的に取り組む主体性を身に付けさせる。

| 重点指導事項  |   |   |
|---|---|---|
| 人と「かかわる」  | よりよい生き方を「もとめる」  | 社会での役割を「はたす」  |
| 様々な人とのかかわりを通して、自他の命を大切に、他者を思いやることのできる豊かな人間性を養うとともに、適切なコミュニケーションを図りながら集団生活を送れるようにする。 | 上級学校訪問やインターンシップなどの体験学習を通して、自分の適性を理解させ、将来の職業とその実現を目指す進路について真剣に考えさせる。 | 地域貢献活動への積極的な参加や、異年齢の方々との交流を通して、自分の役割を果たすことにより、集団の一員としての自覚を持たせる。 |

| 各教育活動における取組の観点 |  |
|----------------|--|
| 各教科            | 主体的な学習態度を身に付けさせるとともに、各教科の基礎的・基本的な知識と技術の定着を図る。教科指導を通して自己指導能力を育むための規範意識を醸成する。                    |
| 道徳             | 自己の在り方、生き方について正しく見つめ、かけがえない自他の命を大切に、愛情をもって人に接する調和のとれた人間性を養う。                                   |
| 総合的な探究         | キャリア教育と主権者教育を軸に、学び方やものの考え方を身に付けると共に、課題の発見と解決などの探究活動をとおして主体的、創造的に取り組む態度を育て、自己の在り方、生き方について考えさせる。 |
| 特別活動           | 望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、様々な体験を通して、自己を生かす能力を養う。                                       |
| その他            | 広高タイムにおける表現活動で思考力や表現力を育む。日常生活指導や、部活動を通して、心身ともに健全で、智、徳、体の調和のとれた人格の形成を目指す。                       |

| 各学年の取組内容 |   |
|----------|---|
| 1年       | <ol style="list-style-type: none"> <li>① 新入生オリエンテーションをとおしたライフストーリーの確立<br/>・進路希望調査・家庭学習調査・学習習慣の確立に向けたガイダンス</li> <li>② 大学企業見学 社会活動から見た自分の位置づけ</li> <li>③ 思考力・判断力・表現力を磨く取組み</li> <li>④ 社会の中で生きる力を身に付ける活動(卒業生講話・キャリアセミナーなど)</li> <li>⑤ 地域ボランティアの実施</li> </ol> |
| 2年       | <ol style="list-style-type: none"> <li>① 進路オリエンテーション<br/>・2年生での進路スケジュールの説明</li> <li>② 進路ガイダンス<br/>・進路希望の具現化に向けて</li> <li>③ インターンシップの実施(就職希望者)</li> <li>④ 具体的な進路希望の提出</li> <li>⑤ 地域ボランティアの実施</li> </ol>  |
| 3年       | <ol style="list-style-type: none"> <li>① 進路オリエンテーション<br/>・進路スケジュールの説明及びマナー学習</li> <li>② 進路別講座及びガイダンス</li> <li>③ 三者面談による進路希望の確認</li> <li>④ 進学・就職に向けた面接指導</li> <li>⑤ 進路希望先の事前見学</li> <li>⑥ 最終進路希望先の提出と試験対策</li> <li>⑦ 地域ボランティアの実施</li> </ol>                |

家庭との連携

P T A 活動や学校評価、授業公開などの機会を通じて、情報交換を図り、社会に貢献できる人材の育成に努める。

地域・企業との協働

地域ボランティアやインターンシップなどの体験活動、NPO法人による外部講師の授業などにより、望ましい職業観・勤労観の育成を図る。